

謹んで

新年のお祝詞を

申し上げます

月潟村長

金子 由征



新年明けましておめでとうございます。

平成11年度の新春を迎え、村民の皆様それぞれ御健勝で新しい年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。旧年中は、公私にわたり一方ならぬ御指導を賜り厚くお礼を申し上げます。特に2月の月潟村長選挙には、無投票で信任という身に余る栄誉を与えて頂き、改めてその重責に身の引き締まる思いでいっぱいであり、心から感謝申し上げます。

さて、平成10年度は、日本経済の構造的な不況が続き、企業の減収減益はもとより、引き続き企業倒産も多く発生し、金融機関の貸し渋りが流行語になるなど、暗い世相が続きました。

このような情勢の中で、地方財政も税収の落ち込みに伴い、大変厳しい運営を余儀なくされたところであり、が、予定していた事業も概ね順調に執行させて頂き、加えて平成11年度に予定しておりました保育園の改築も前倒しによる施工となり、現在、順調に工事が進捗しており、心から喜んでおるところであります。

現在、国におきましては、経済不況から脱却するため色々な施策が検討、対応されておりますが、平成11年度も大変厳しい年になることが予測されることであり、村をあげてこの難局を乗り切るための努力をする覚悟でありますので、御理解頂き、御協力くださいますようお願い申し上げます。

このような状況の中で、今年度の村行政に対する取り組み方について、申し述べさせていただきます。

保健福祉(2052)

核家族化・小子化と併せ夫婦共働き化が急速に進む中で、乳幼児保育並びに保育時間の延長に対する要望が高まっております。新年度からゼロ歳児保育並びに早朝・夜間の延長保育を実施して参ります。

また、12年度開始の介護保険の円滑な導入にむけ、事務処理体制の整備等の基盤整備を行うとともに、現行の在宅福祉等、各種サービスを総合的に御利用頂けるよう充実・強化して参ります。

急病、怪我などに対処するための休日夜間急患センターについても、郡内町村共同で平成12年度稼働を目処に、救急医療体制の整備・強化を図ります。

農業振興(2051)

大量の米余りを反映して平成10年度から実施された緊急生産調整は、本村におきましても、150鈴におよぶ転作面積が割り当てられ、本対策の2年目を迎えた今年も既に報道で御案内の通り、昨年と同規模の生産調整割当面積が配分されたところであり、

農家の皆様にとりましては、大変厳しい数字ではありますが、目標面積の達成に努力する所存でありますので、農家の皆様方の御協力をお願い致します。このように厳しい農業情勢の中、行政各機関と今まで以上に連携を強め、本村農業の発展に努力して参ります。

商業振興(2050)

バブル経済が崩壊以来、金融機関の破綻や企業倒産が相次ぎ、一日も早い景気の回復が望まれています。

引き続き商工会との連携を図り、地場産業の振興に努めるとともに、中小企業の育成、商店街の活性化など活力ある商業、工業の発展に努めます。

土木事業(2049)

農村総合整備事業は、目玉である消雪パイプの工事を含め、初年度で3分の1を完了しましたが、2年目は、消雪パイプの残りと集落道・歩道の整備に取り組み参ります。

電車敷後地は、月潟駅の上流部700坪について桜並木を盛り込んだ遊歩道が県営事業によって着工となったところであり、県道黒崎・新飯田線の歩道整備とともに事業の促進に努めてまいります。

また、10年度ようやく工事着手となりました下水道事業は、平成18年度の一部供用開始を目指し、曲地区を主体に実施設計・管渠工事を進めて参ります。

簡易水道(2048)

安全で良質な水の安定供給を念頭に万全を期して参りますが、水需要の低迷は長期化傾向にあり、事業運営は以前として厳しい状況におかれています。このため、老朽管布設替は、下水道事業とも連携しつつ取り組む所存であります。

教育面(2047)

新しい時代を拓く心を育てるため、コンピュータを導入した先端教育を進め、小・中共々「中教審」の中間答申の準備に取り組みます。

また、国際的な視野と感覚をもった青少年の育成を図ることから、高校生対象の海外研修や意欲ある中学生の海外交流の道づけをし、21世紀を担う若者に夢を託します。あわせて、小・中学校には、「いきいきステップアップ事業」などを実施し、情操豊かな教育ができるよう努めます。

生涯学習では、建設3年を迎えた村民図書館がこれまで3万人という多くの方々から利用頂き、これからも生涯学習の拠点として文化、芸術、情報集約施設として充実し、活用に努めて参ります。

社会教育では、新装された野球場を若者のスポーツ先導の中心施設とし、体育協会、文化協会で各種会場を活用した文化、芸術、スポーツの振興を図ることとしております。

念頭にあたり、所信の一端を申し述べましたが、本年も円満で活力ある村づくりのため、全力をあげて取り組んで参る所存でありますので、引き続き倍旧の御協力をお願い申し上げますとともに、新しい年が皆様にとって幸多き年でありますよう御祈念申し上げます、念頭の挨拶といたします。